

# 彦名通信



COMMUNICATION MAGAZINE NATIONAL INSTITUTE OF TECHNOLOGY (KOSEN), YONAGO COLLEGE



入学式の様子



高専祭（体育の部）の様子

## Index

### 新年度特集

校長挨拶、入学式の様子	2
年度はじめにあたって、学生相談室のご案内	3
総合工学科3年目について	4

### クラス便り

1年1組	5
1年2組	6
1年3組	7
1年4組	8
1年5組	9
留学生、専攻科1年	10
4年次編入生、広報室からのご連絡	11

キャリア支援室より	12
学生会	13
学生の活躍	14
教務部からのご連絡、地域共同テクノセンターより	15
卒業生は今 (vol. 29)	16

としょぶらり	17
--------	----

# 新入生を迎えて

校長 寺西恒宣

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。教職員ならびに在校生一同、皆さんの入学を心から歓迎いたします。そして、皆さんの入学を待ち望み、これまで皆さんを育て支えて下さった保護者はじめ関係の皆様、心からお祝いを申し上げます。



令和5年度、本校米子工業高等専門学校に、本科1年生207名、外国人留学生1名、編入学生7名、専攻科学生25名、合計240名の学生が入学しました。また、入学式は、新入生のご家族の方にも式典会場（第一体育館）に入場いただき挙行することができました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、ご家族の代表者1名のみではありましたが、対面での入学式を挙行できなかった頃のことを思い出し、入学式を一堂に会して挙行できることの幸せを改めて深く感じました。そして、長かったコロナ禍のトンネルを抜け、明るい兆しが見え始めてきた今日この頃、皆さんが、新たな道を切り開き大きく成長していくことを祈念するとともに楽しみにしております。

以下に、入学式式辞の一部抜粋を示します。ご参照ください。

---\*

さて、この度、皆さんが入学した米子工業高等専門学校は、我が国及び世界で活躍する技術者を育てることを使命とする、国内そして鳥取県を代表する国立の高等教育機関です。「6・3・3・4制」によらない高等教育機関であり、「15歳からの5年間一貫教育」「くさび型教育」「実践的専門教育」を普遍の軸として、科学技術の高度化や複雑化、情報化、グローバル化に対応した教育イノベーションを行い、有為な人材を輩出してきました。

特に、令和3年4月に誕生した「総合工学科」は、時代の変化と技術の急速な進歩に対応すべく、教育内容の高度化を目指して、既設の5学科を1学科・5コース制に再編したものです。PBLと言われる課題発見・解決型教育や数理・データサイエンス、リベラルアーツ教育等を通じて、複眼的視野と幅広い知識をもち、自らの専門分野に異分野の知識や技術を融合して、新たな社会的・経済的価値を創出することができる総合力を備えた優秀な人材を養成するもので、非常に高く評価され注目されています。

さらに、専攻科は、本科卒業後2年間において、より専門的で高度なカリキュラム編成により、大学教育に相当する水準の教育を行っております。

また、本校は、「アイデア対決・全国高専ロボットコンテスト」や「全国高専デザインコンペティション」、「全国高専プログラミングコンテスト」のほか、多くのスポーツ競技や文化活動などで優秀な成績をおさめており、全国高等専門学校の中でもトップクラスにあります。非常に活気ある明るい学校です。卒業後の進路も、就職のほか、大学3年次への編入学や専攻科、大学院への進学など多岐に渡り、非常に恵まれた環境にあります。

このような本校に入学した皆さんは、これからは「生徒」ではなく、同じ高等教育機関である大学生と同様に「学生」と呼ばれます。学生とは自ら進んで学業を修める者で、自分の意思で学び、自分の行動に責任を持てる人を意味します。どうぞ、皆さん、授業だけでなく、クラブ活動やサークル活動、学生寮における共同生活、さらには研究活動、国際交流などに積極的に参加し、良き友人を得て、素晴らしい学生生活を送ってください。

また、専攻科入学の皆さんは、さらに高度な専門的知識や技術を学び、豊かな創造力と卓越した研究開発能力を持った実践的開発型技術者として、世界を舞台に、持続可能な社会づくりに貢献できる技術者になっていただくことを期待しております。

皆さんが、本校の恵まれた環境の中で自らを絶えず律し志を高く持ち続け、自分の挑戦の目標・方向性・今後の展開・波及効果などを自問自答しながら進んでいけるように、私たち教職員はしっかりサポートして参ります。





## 年度はじめにあたって



教務主事 山本 英樹

本年度、教務主事を拝命しました情報システム部門の山本です。よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症の対応が感染法上の5類感染症への移行より、マスクの着用

なども個人の判断に変わります。ただし、今後も適切な換気や手洗い等の手指衛生などの基本的な防止対策は継続していただくようお願いします。このような変化の中で、学生の皆さんには、感染に気を付けながら勉学を含めたクラス活動やサークル活動など、これまで制限が多く経験が難しかった事柄に積極的にチャレンジし、学業や社会経験を広げ、with コロナの状況の中で今後の目標を確認し、将来へ向かって動き出す年にしていただきたいと思います。

最後に、教室等での電灯、エアコンの使用においては、勉学の環境や体調管理が出来る環境の維持を優先していただきながらも、節電へのご協力もお願い致します。



学生主事 藤井 雄三

やっと、新型コロナウイルス対策が一段落しました。新型コロナの影響で制限されていたさまざまな行動が可能となります。ただし、感染力の高いウイルスのため対策を忘

れずをお願いします。

これから行動範囲が広がり、新しい体験が増えてきます。チャレンジ精神は大事ですが、行動にはリスクが伴います。大きな事故に発展する可能性があります。新型コロナ対策でも守る行動が重要でした。新型コロナ対策で培った、自分や他者を守るための想定する力をこれからの行動に発揮してください。

始業式等でも連絡しましたが、自転車でのヘルメットの着用が努力義務となりました。毎年、自転車の事故が起っています。走行に十分注意していても事故は起こります。ヘルメット着用をお願いします。加えてSNSの利用にも十分注意してください。「責任」をもって行動してください。

## 学生相談室のご案内

学生相談室長 新田 陽一

本校には、学生一人ひとりがよりよい高専生活を送れるようにサポートする学生相談室があります。学校生活や友人関係、勉強や進級の問題、就職・進学など将来について、また、ストレスからくる不眠・体調不良の悩みなど、各種の相談に応じています。本年度は以下のスタッフで業務にあたりますので、よろしくお願いいたします。

学生相談室長	新田 陽一*	(電気電子部門)
学生相談室員	森田 典幸	(教養教育部門)
看護師	上本 菜々実	(保健室)
インテーカー	山田 香子	(学生相談室)
校外カウンセラー	福崎 俊貴*	(臨床心理師・公認心理士：月2回程度・火曜日)
	竹崎 摩由	(臨床心理師・公認心理士：月3回程度・水曜日)
	伊藤 政志	(臨床心理師・公認心理士：月4回程度・金曜日)
	仲田 美紀*	(臨床心理師・公認心理士：月1回程度・月曜日)
スクール・ソーシャル・ワーカー	廣江 仁	(月3回程度・木曜日)

\*本年度より担当

保護者の皆様におかれましても、「子供の様子がおかしいが尋ねても話してくれない」場合など、相談室への相談をご検討ください。ご来校いただくのが難しい場合は、下記連絡先までお電話やお手紙をいただければ対応いたします。

【宛先】 〒683-8502 鳥取県米子市彦名町 4448 米子工業高等専門学校 学生相談室

※返信先のご住所とお名前をご記載ください。

【電話番号】 0859-24-5262 (直通) ※平日 11:15~17:00

# 総合工学科3年目（コース配属について）

総合工学科長 小川和郎

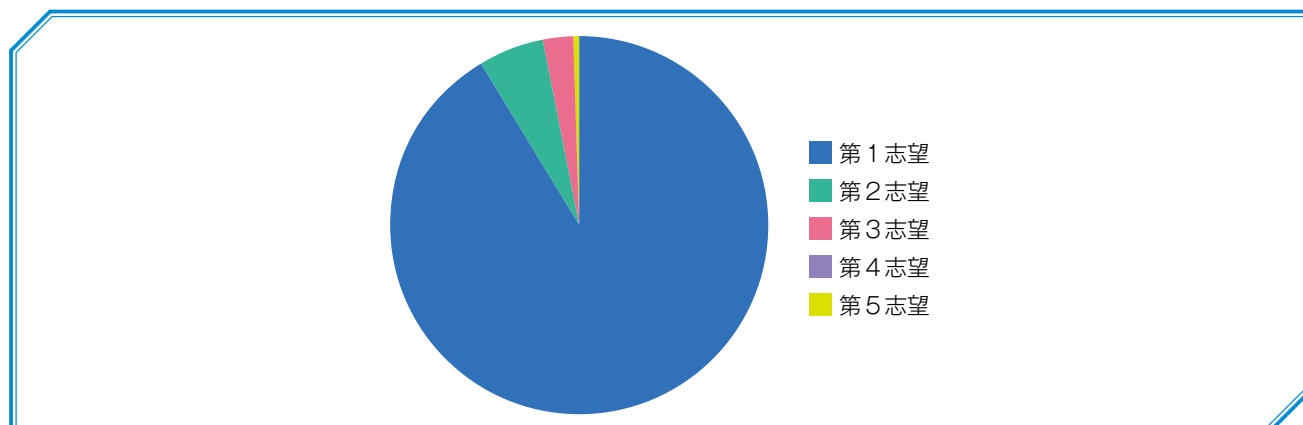
令和3年度に入学した総合工学科の第1期生は、この春から3年生となりました。また、昨年の後期から2年生は各コースに配属され、専門分野の講義や実験もスタートしています。昨年度（現3年生）のコース配属では、第1志望に配属された学生が91.3%、第2志望に配属された学生が5.6%、第3志望に配属された学生が2.6%、第4・5志望に配属された学生が0.5%となりました。

工学とは、数学と自然科学を基礎とし、安心・安全な社会を実現するために有用な事物や快適な環境を構築する学術分野です。工学に関する各分野には多くの関連部分があり、今後、工学分野を発展させるためにはこれらの各分野を融合化・複合化することが必要不可欠です。本校の総合工学科はこのような背景から誕生したこともあり、志望するコースに配属された学生も、そうでない学生も、配属先の専門分野ばかりを意識せず、異分野との融合や複合を念頭に置いて、これからの勉学等に励んでほしいと思います。

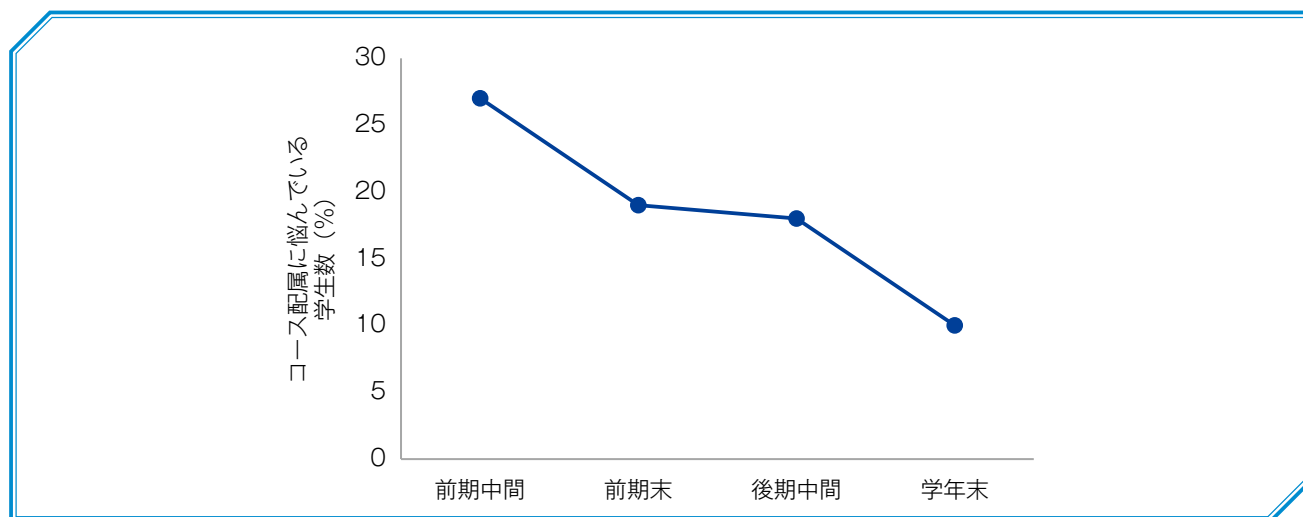
コース配属の志望調査は1年生の定期試験ごとに実施しておりますが、昨年度からは、前回調査からの志望コースの変更の有無や、志望動機等についても確認

するようにしました。「入学前から変更はない」と回答する学生が約半数強いる中で、「志望コースについて悩んでいる」と回答する学生も一定数います。悩んでいる学生数は1年間を通して減少していくようですが、1年生の学年末の時点でも約1割程度の学生が志望コースについて悩んでいることがわかりました。希望する学生には担任より各コースの教員（担任補佐等）にお繋ぎして相談できるようにしておりますので、コース配属で相談したいことがありましたら、お気軽にお声掛けください。また、志望コースの最終調査は2年生のゴールデンウィーク明けに実施しておりますので、ご家庭でもコース配属についてご相談いただければ幸いです。

4年生以上では、各専門分野の知識や技術を融合して問題解決を提案する科目や、工学と医学を融合する医工連携科目等も開講されます。多角的に物事が見れる広い視野と異分野を融合する柔軟な姿勢を身につけるためにも、総合工学科のメリットを活かし、質問や疑問等があれば、所属するコース以外の先生でも気軽に声を掛けて下さい。



配属コースの志望順位（現3年生）



コース配属に悩んでいる学生数の割合（現2年生）

# 1年1組

## 進誠克（しんせいかつ）

塚本 萌愛

私は高専での進誠克（しんせいかつ）がとても充実していると感じます。この漢字の通り、私は寮生活や学校の時間を通して自分を偽り飾らず、沢山のことに挑戦して己に打ち克つことで夢へと前進するということができました。特にそれを実感できたのは高専祭です。自らが積極的に行動してみんながより良い高専祭にしようとしている姿がとてもステキでした。また、クラスの仲を深められただけでなく、個々の力も伸ばすことができ誰もが充実した高専祭になったと思います。これからは楽しいことや、乗り越えるべき壁が多く出てくると思いますが、そんな逆境に強いのが1組のいいところなので、この1年を最高って言えるよう毎日を楽しみたいです。

## 高専の入学前後に感じたこと

金本 風舞哉

高専に入学して一か月とちょっと経ちました。入学した当時は、周りに知り合いがいなかったというのもあり、緊張やそれと同時にこれから、ちゃんとクラスになじんでいけるのかという不安がありました。しかし、一緒に生活をしていく中で1年1組は、とても明るく面白い人がいっぱいいてクラス内に笑いがあふれていていつの間にか入学したときの不安というものがなくなっていました。

今では、クラス内で仲良く協力できていると思うし、高専生活にも慣れてきました。これからの生活の中でも、悩んだり、戸惑ったりすることもいっぱいあると思います。だからこそ、課題や行事に対して、クラス全体で協力して乗り越え、みんなで楽しい学校生活を送っていきたいです。

## 担任コメント

教養教育部門 倉田 久靖

### 「クラスの特徴」

明るく元気なクラスです。学級役員も瞬く間に決まりました。

### 「どんなクラスになってもらいたい」

雰囲気が良いクラス、つまり友好的で協力的なクラスが良いですね。みんながお互いに助け合い、学びあいながら成長することができるクラスです。

### 「クラスの学生へのメッセージ」

自分自身を信じて、自分の夢に向かって頑張ろう！目標を持ち、それに向かって努力を重ねることで、自分自身が成長し、自信を持って将来に進んでいけるようになります。

失敗は成功のもと。挑戦し続けよう。失敗を恐れず挑戦することで、自分自身の可能性を広げ、自分の成長を感じることができます。

勉強は一人でするものではありません。周りの人たちと協力しよう。周りの人たちと協力し、情報交換やアドバイスを受けることで、より効率的に勉強ができ、また、自分自身の成長を促すこともできます。



体育祭にて



ドミノ倒し



# 1年2組

## 友達との関わり

安達 紗里衣

私の中学校は同級生の人数が21人のみでした。そのため、高専に入学して41人もいるクラスに馴染むことができるのか不安を抱えていました。しかし、不安とは対照に話しかけてくれる友達や盛り上げてくれる友達がいるお陰で毎日楽しく過ごせています。みんな明るく元気で仲が良いため、とてもいいクラスだと心から感じています。

高専での学習は授業のスピードが速く、内容自体も難しくなり、大変に感じることもあります。ですが、友達と教え合いながらすることで楽しく授業を受けられるようになりました。

それぞれ自分が目標にしているコースに入るためにクラスみんなで助け合いながら1年間勉強などに励み、成長できるようにしたいと思います。

## これからのこと

梶村 涼太

入学当初は緊張で人とのコミュニケーションが取れず大変でした。そんなこともあり、これからの高専生活に大きな不安を抱えていました。しかし今では日を追うごとにクラスメイトと仲良くなり放課後や休み時間に他愛のない会話で笑いあったり、ふざけあったりして楽しい毎日が過ごせています。和気藹々とした雰囲気溢れているこの1年2組で過ごせている毎日が最高に楽しくて今では未来に希望が持っています。これから生活をしていく中で壁にぶち当たることもあるかもしれませんが自ら積極的に手を差し伸べられるクラスになってほしいです。高専に入学したのでたくさんの方に挑戦していければと思います。また、もっとみんなと仲を深められたら嬉しいです。

## 担任コメント

教養教育部門 川邊 博

### 「クラスの特徴」

両手を広げ、全力で駆け出して思い切り地面を蹴れば、空も飛べると思っているのではないかとはいくくらい素直で自由な気持ちで溢れています。それは、好き勝手や周囲との調和に反する類のものではなく、友達に気を使う優しさで、笑顔が多い癒しの空間を生み出しています。

### 「どんなクラスになってもらいたいのか」

この落ち着きは、我を張り、壁をつくる言動がないからですが、それは言わないどころか思いつきもしないようにも見えます。仲間の機嫌を窺う必要がなく、心配りがちょうど心地良さになっているようです。みんなが、もっと仲良くなりたけれど声を掛けられなくて、と悩み遠回りしながら、より深く相手を思いやる気持ちを学んでいるのです。

### 「クラスの学生へのメッセージ」

クラスや仲間のために一肌脱げて、周りがそれを応援できる呼吸感があります。樂することが得なのではなく、真剣さをもって向上する中にこそ、本質的な樂しさがあるのだと、正直な気持ちが嗅ぎ取っているかのように。真面目に努力した居心地の良い日々を、将来さらに輝く笑顔で振り返ることになるでしょう。



5月16日高専祭（体育の部）出陣式



集合写真

# 1年3組

## 3つの目標

伊藤 颯汰

高専に入学し1か月半が経ちました。最初は緊張していたけど、新しい友達ができ、クラスの人々と一緒に授業を受ける中で、だんだんと学校生活にも慣れてきました。僕にはこの高専での5年間を通し、頑張りたいことが3つあります。1つ目は規則正しい生活を送ることです。僕は夜更かしが大好きです。朝は遅くまで寝ていたいですが、でも学校生活に支障が出ることをないように、規則正しい生活を送ることを意識します。2つ目は勉強です。高専の授業はとても進みが早くて驚きました。おいて行かれないように、予習復習をしっかりしながら頑張っていきます。3つ目は、たくさんの友達をつくることです。たくさんの友達を作り、メリハリのある充実した学校生活を送ってみたいです。

## 最高だ！1年3組

金海 結愛

高専に入学して1か月半が経ちました。入学当初、あまり知っている人がいないクラスでやっていけるか不安でした。しかし、1年3組は皆が明るく話しやすい雰囲気です、すぐに毎日が楽しくなりました。

しばらくして、私はあるクラスメイトの行動に驚きました。彼は授業の内容をまとめたものを皆に共有してくれたり、持ち物を連絡してくれたりするのです。決められた係でもないのにこんなことができるなんてすごいと思いました。クラス皆がとても助かっています。私も彼のように自分のアイデアや能力で人を助けることができる人になりたいと思いました。

私のクラスメイトは皆、色々な才能や個性を持っており、皆から多くの刺激をもらうことができます。高専に入学し素晴らしいクラスメイトに出会えたことに感謝しています。

## 担任コメント

教養教育部門 青 砥 正 彦

### 「クラスの特徴」

大人しく見えるけど、それぞれの個性があり、秘めた能力を持っているクラスですね。

クラス役員も体育祭のメンバーも、自分たちで決め、LHRの運営も、準備から運営まで全部自分たちでできていますね。もう担任はいなくても大丈夫かもしれませんね。

### 「どんなクラスになってもらいたいかな」

高専生らしく、自分たちで考えて行動する自律した学生となってもらいたいです。クラスには社会の縮図のようにいろんな個性の人がいます。それぞれの個性を認め合い、困っている人がいれば助け合える、そんな優しさを持ったクラスになってほしいです。

### 「クラスの学生へのメッセージ」

みなさんのことは大人として扱っています。みなさんもそれに応えるよう、大人としての行動ができるよう心掛けてください。みなさんが、このクラスでよかった、と思えるようなクラスにみんなできていきましょう。

最後に、どうしても自分(たち)で解決できない問題が起きた時、本当に困った時には、担任としてしっかりサポートしますので、ご安心を。



LHRで4組とドッチボール対抗戦



米子高専での生活

井上 真緒

高専に入学してから1か月がたちました。同じ中学校からの知り合いが一人もおらず、不安な気持ちでいっぱいでした。ですが、そんな悩みはすぐなくなりました。授業でわからないところがあったら教えてくれますし、休憩時間や放課後にはいろんな人を誘って遊んでいます。そんな思いやりのある人たちばかりのクラスなので毎日がとても楽しいです。また、米子高専の授業は90分間で中学生のときの授業時間よりも長くなっていますし、授業のペースもはやく、内容も難しくなりました。なので、勉強にも力をいれてがんばっていこうと思います。

4組最強！

萬 翔瑛

私のクラスは、とても明るく仲のいい、私の誇りのクラスです。いつ、どこを見ても、みんな誰かと話したり遊んだりしています。一番のいいと思うところは、全員が優しいことです。私は、とても小さな離島から来ました。クラスの人数もたった数人だったので、登校し始めてすぐはビクビクしながら学校へ通ってました。しかしそんな僕を、みんなが温かく迎えてくれました。そのおかげで今では、勉強や部活動に全力で取り組むことができ、更には、毎朝登校時に一発芸を披露できています(笑)。まだ全員とは仲良くなれていませんが、いつかはクラス全員、そして一年生全員と仲良くなりたいです。

担任コメント

教養教育部門 鈴木 章子

「クラスの特徴」

自主性と積極性のある素直で明るいクラスだと感じています。入学後間もないホームルームでも自分たちで進行し、クラスに関わる様々なことを全体に語りながら決めていく姿をととても頼もしく思いました。毎日日直さんが授業やクラスの様子を学級日誌に書いてくれるので、読むのを楽しみにしています。

「どんなクラスになってもらいたいか」

それぞれが自分の個性を認めて、その上でお互いの個性を認め合って、みんながのびのびと安心して過ごせる、そんなクラスになってもらいたいです。40人以上の大人数で一つのことに取り組むというのは実は就職後にはなかなかない経験ではないかと思えます。高専祭などを通して、そのような楽しさを味わってもらいたいです。

「クラスの学生へのメッセージ」

自分という人間をよく知ってほしいです。自分は何が好きで何をしている時に喜びを感じるのか知っていると、そのような気持ちになれる選択ができて充実した生活になるのではないかと思います。



LHRで3組とドッチボール対抗戦



フルーツバスケットの様子



体育祭での応援の様子



# 1年5組

## 入学して感じたこと

平田 心美

米子高専に入学して感じたことは2つあります。1つ目は1回の授業時間が長く、進むスピードが速いということです。初めはあまりに長くて集中が続かずきつかったけど、最近やっと少しだけ慣れてきました。でも、スピードにはまだ慣れることができず、特に数学が置いていかれているので、家での勉強を頑張りたいです。

2つ目は、個性溢れる色々な人がいることです。クラスや部活動でたくさんの初めての人と出会い、こんな考え方をする人もいるんだなと感じることが増えました。毎日刺激がたくさんで疲れてしまうこともありますが、楽しく過ごせています。これからも様々な人と関わり、いろいろな価値観に触れていきたいです。

## 米子高専に入学して

吉田 一輝

私は、友達ができるか、勉強についていけるのか、課題はどのくらいあるのか、など不安な気持ちで入学しました。しかし、クラスはユーモアある先生やフレンドリーな人ばかりで、少しずつ不安な気持ちが小さくなっていきました。

勉強は、覚えないといけないことがたくさんありますが、今はそれほど苦にはなっていないので、家庭学習を含め今の状態で継続していきたいと思っています。初めは部活に入るのも悩んでいましたが、先輩が優しく教えてくれて、楽しく部活ができています。高専に入学して、改めて自分は周りの人に恵まれていると感じました。友達、先輩、先生など周りの人にたくさん助けられて生活できていることを理解した上で、感謝を忘れず、これからも頑張っていきたいです。

## 担任コメント

教養教育部門 渡邊 健

### 「クラスの特徴」

にぎやかで反応の良いクラスです。一方で、授業の時は前向きに熱心に取り組む面もあります。行事やレクを楽しみながら、みんなが親しさを増してきました。

### 「どんなクラスになってもらいたいか」

人間は間違いや失敗を通して成長していく生き物です。クラスの中でもし間違いや失敗があっても、それを受け止め、互いに受け入れ励ますような関係を作ってほしいです。

### 「クラスの学生へのメッセージ」

入学式の日にした、①勉学第一、②人間関係を大切にする、③ SNS 使用に注意、を今後も守ってってください。5組が「よく学びよく遊ぶ集団」となることを期待しています。



全体写真



体育祭 ムカデ競走で激走!!



借り物・人競走、これから出走です。

## 留学生

### 3E アナラ

初めまして！私は留学生のアナラと申します。米子高専の3年生で総合工学科の電気電子コースで勉強しています。日本の文化や言語に興味を持ち、日本での学びを通じて自身を成長させたいと思っています。異文化の中で新しい友人や経験を得ることに喜びを感じており、毎日楽しく過ごしています。勉強に真面目に取り組みつつ、日本での生活を充実させるために様々な活動に参加していこうと志しています。日本の素晴らしい環境と魅力的な人々に囲まれ、有意義な留学生活を送りたいと思っています。よろしくお祈いします！



勉強面では他学科の専門分野について学ぶ機会や、他学科の学生と関わることもあり、様々な視点や考え方に日々刺激を受けています。学生の内にできることに積極的に取り組み、2年間という短い期間を有意義なものにしていきたいです。

### S1 吉田花梨 (物質工学専攻)

専攻科に入学してあっという間に2ヵ月が過ぎようとしています。専攻科では、他学科の専門の授業があり慣れないと大変ですが、授業を通して本科では関わることが無かった他学科の先生や学生と関わることができて良い刺激になっています。また、専攻している学科の授業では、本科で学んだ内容を掘り下げて学習しています。本科よりずっと人数が少なくなりましたが、将来に向けて授業、特別研究を通して、教養も専門知識も身につけられるように友人たちと頑張っています。

### S1 加茂大助 (建築学専攻)

私は、高専に4年次編入してきて、学友に恵まれて、専攻科まで進学することができました。専攻科では、難関の国家資格である建築士に向けた資格取得や、2年間を通した特別研究でより専門性を高めて行きたいです。

また、昨年度と違って新型コロナウイルスによる行動の制限がより緩和されてきたので、学生のうちにしかできないことや、したいことを叶えていきたいです。

最後に、専攻科の学生生活は、就職進学活動など忙しい日々になりそうですが、友と切磋琢磨するとともに、貴重な時間である学生生活を楽しんでいきたいです。

## 専攻科

専攻科に入学して

### S1 森 拓 真 (生産システム工学専攻)

私は将来、機械設計業務を行う職種に就きたいと思っており、そのための知識・技術を深めることを目的として専攻科に入学しました。入学してから2ヵ月が経過しましたが、本科と同じような環境ということもあり、すぐに学校生活に慣れることができたと思います。



令和5年度 専攻科 1年



## 4年次編入生

### 4M 白本 晟也

和歌山工業高校から編入してきました白本晟也です。編入から1ヶ月半がたち、まだまだ慣れない部分も多くありますがクラスメイトや先生方に支えてもらい、充実した学校生活を送ることができています。高専生として恥じないよう、より一層勉学に励んで行きたいと思っています。

### 4E 福島 嵩人

米子工業高校から編入しました、福島嵩人です。高校では、電気科で電気を学んでいたのですが、高専では、より専門的なことを学びたいと思います。ここでは、多くのことを学び、成長していきたいです。よろしくをお願いします。

### 4D 榎田 昌己

初めまして、福岡工業高等学校から電子制御工学科に来ました榎田昌己です。私は、幼いころから工業製品特に、パソコン等の通信機器の部品等に触れる機会が多かったこともあり、もっと電子制御を用いた技術について学びたいと思ったのでここに編入しました。新型コロナウイルスの影響で学ぶ機会が少なかったのですが、高専ではもっと多くのことを学べるよう精進していきたいと思っています。

### 4D 三野 航太

岡山県立岡山工業高校から編入してきた三野航太です。私は、高校時代はマイコン同好会という部活動に入っており、そこでロボコンや各種コンテストへの出場などを行っていました。少しでも手伝えることがあればと、今は高専ロボコンに参加しています。より専門的な知識を蓄えられるように頑張っていきたいと思っています。

### 4C 高垣 怜生

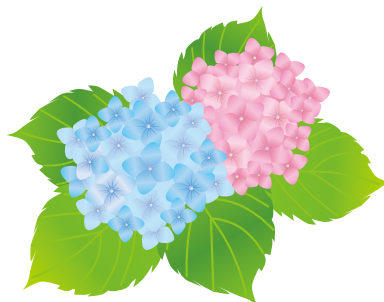
私は米子工業高等学校環境エネルギー科から物質工学科に編入してきた高垣怜生です。編入から1ヶ月経ちますが、まだまだ慣れないことが多く、教えてもらうことが沢山あると思いますが、なんとかおいていかなれないように頑張りたいと思います。

### 4C 船越 亜衣

編入学して一ヶ月ほど経ちましたが、学校がとても広くて研究室等を探すのが大変です。勉強の内容も、問題の難易度も、学生達の人間性も全てがガラッと変わって大変ですが、新しくできた友達と前向きに頑張ろうと思っています。

### 4A 市原 広菜

和歌山県立和歌山工業高等学校から編入しました市原広菜です。新しいクラスに馴染めるか不安でしたが、優しい担任の先生と暖かいクラスメイトに恵まれて本当によかったです。授業についていくのは大変ですが、友達に教えてもらいながら精進したいと思います。これから2年間よろしくをお願いします。



## 米子高専広報室からのご連絡

広報室長 角田 直輝

### ①米子高専公式ホームページ

米子高専が配信する情報は公式ホームページの Information をご覧ください。学生・教職員の活躍や入試情報もこちらで配信しております。

### ②広報誌「彦名通信」の冊子媒体の廃止

今号より、彦名通信は昭和45年(1970)の創刊以来続いてきた冊子の印刷を取りやめ、PDF媒体のみの発行に移行しました。引き続きご愛読くだされば幸いです。

### ③米子高専 知的セミナー

米子高専の教職員の教育や研究に関わる知的なトピックを紹介する13分の番組です。地上波・中海チャンネル121およびCATV・332チャンネル(県民チャンネル)で放送されています。また、鳥取県民チャンネルコンテンツ協議会のHPやYoutubeで視聴することができます。学生さんが番組内で喋ることもありますので、ぜひご覧ください。



米子高専  
ホームページ



彦名通信



米子高専  
知的セミナー



知的セミナーの  
YouTube ページ



# キャリア支援室

キャリア支援室長 松岡 祐介

キャリア支援室は、職業・就業知識を身に付けたり、実地経験を積み重ねる機会を提供することで学生一人、ひとりの人生設計を支援しています。女子学生が多い米子高専では、女性のための身だしなみ講座を実施するなど、女子学生のためのキャリア支援も積極的に行なっています。米子高専のキャリア支援は、地元の企業（米子高専振興協力会）と協力して行なう新規授業科目「地域学（企業見学）」のように、地域とともに取組活動を行なっている点に特徴があります。

## 米子高専のキャリア支援

米子高専のキャリア支援は、1年生のキャリア講演会、2年生の地域学による地元企業見学、3年生での工場見学旅行による県外企業見学、4年生以上でのインターンシップや進路研究セミナーの開催など、学年進行に応じて自分の生き方を設計する力を身につけるための体制がとられています。

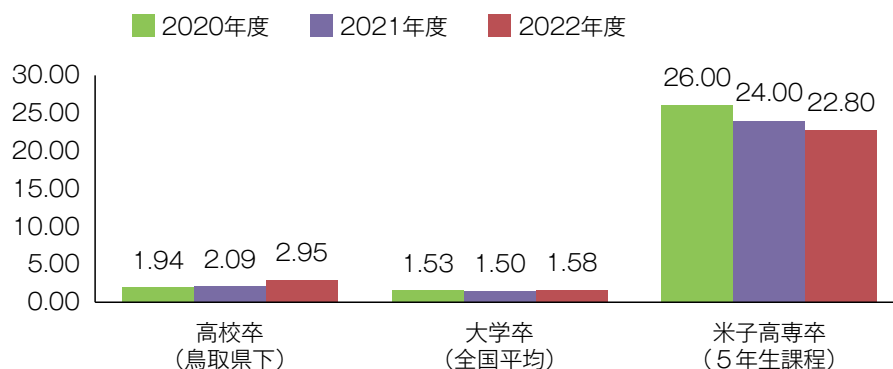
## 学年進行に応じたキャリア支援体制

専攻科 2年	進路指導	資格取得支援
専攻科 1年	インターンシップ（10日間）	
	共同研究等（特別研究指導）	
本科 5年	進路指導、共同研究等（卒研）、キャリア講演会など	
本科 4年	校外実習（インターンシップ5日間）	
	進路研究セミナー（企業・大学合同説明会）など	
本科 3年	工場見学旅行（県外）、進路研究セミナー	
本科 2年	校外研修旅行（地域学：山陰の企業見学）	
本科 1年	高専OBによるキャリア講演会、地元企業見学など	

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、一部内容を変更して実施する行事もあります。

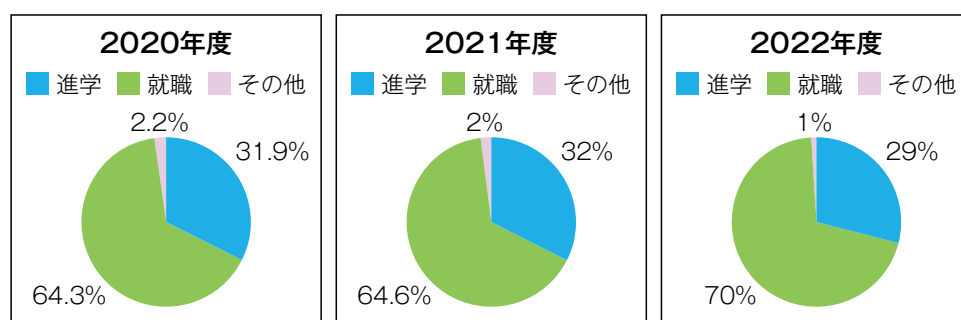
## 求人倍率の推移

本科求人倍率 22.8 倍と好調を維持しています。



## 進学・就職の割合（5年生）

2022年度の大学・専攻科進学率は29%でした。



## 2年授業「地域学」について

昨年度から総合工学科として「地域学」授業を行っています。これはどのような地元企業があるのか学習・調査し、特別行事の期間中に、実際に地元企業見学を行います。昨年度は一クラスにつき3社の地元企業を見学し、学習ノートを作成することで、これからのキャリアを考えるきっかけになったかと思えます。

今年度も同様の企業見学を行う予定です。2年担任団、担当の高専教職員、そして米子高専振興協力会の会員企業様の協力により実施しております。

# 学生会の紹介

学生会長 5M 平 田 琉 稀

学生会の主な活動は、体育祭や高専祭、文化発表会などの学校行事の企画と運営です。ここ数年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、規模を縮小して開催してきましたが、コロナ禍が収束し、昨年度の高専祭では模擬店の開催や保護者の来場が可能となりました。また、5月には天候にも恵まれ、約8年ぶりに体育祭を開催することもでき、少しずつコロナ禍以前の賑わいを取り戻しています。そして、高専祭や体育祭を無事に開催できたことは、学生会員をはじめとする学生や教職員の皆さんの協力のおかげだと感じています。

今年の私の目標は「学生と教職員をつなぐ学校づくり」です。昨年度の高専祭では多くの方から好評をいただきましたが、同時に学生や教職員からもたくさんの意見をいただきました。私は学生からの意見はもちろん、教職員の方からの意見も取り入れることでより良い学校づくりができると考えています。現在は学校行事に関する要望を集めていますが、今後は学校がより良くなるような意見を募集したいと考えています。すぐに実現することは難しいかもしれませんが、徐々に実現させていくことで、ますます快適で活気ある学校になると考えています。そのためにも学生会一丸となって取り組んでいきます。



学生会員の集合写真（昨年度の高専祭終了時に撮影）



令和5年度学生会執行委員の役員認証式



久々に開催された体育祭にて激戦のリレー

## 学生の活躍

### 国立高等専門学校機構学生表彰を受賞

S1 守山 凜（生産システム工学専攻）

この度、高専機構学生表彰という名誉ある賞を頂きました。私は本科3年次から情報セキュリティ教育に関する研究に取り組んでおり、鳥取県警察サイバー防犯ボランティアの活動や、中高生を対象とした講座、学会での口頭発表、査読付き論文の執筆などを行ってきました。今回、これらの成果が認められ、賞を頂くことができ大変うれしく思います。研究や学会発表を通して、多くの方と出会い、多くのことを学ぶことができました。それらは私自身を「研究者」として大きく成長させてくれた貴重な経験です。今回の表彰に満足することなく、今後もより一層、研究に励んでいきたいと思っております。

最後になりますが、日頃からご指導いただいている川戸先生をはじめ、研究の実施にご協力いただいている関係者の皆様に、この場をお借りして感謝申し上げます。



表彰式の様子

### 第4回全国高等専門学校ディープラーニングコンテストで農林水産大臣賞を受賞

電気電子部門 田中 博美

4月28日～29日に日経ホールで開催された DCON2023（第4回全国高等専門学校ディープラーニングコンテスト）（主催：一般社団法人日本ディープラーニング協会）において生産システム工学専攻1年矢田ほのかさん、5E 都田睦陽さん、4E 山根健太さん、松本颯人さんの発表が農林水産大臣賞および企業賞（ロジスティード賞）に選ばれました。発表名は Crow Chaser で、AIとドローン制御の技術で農作物に被害を与えるカラスを追い払うという内容でした。



表彰式の様子

1日目の技術審査会では審査委員の方から「非常に面白い取り組みです。AIの精度向上に新しい技術が使われており評価できます。」と称賛を受けました。

また、2日目の本選ピッチ（プレゼン）では、9位（企業評価額：1億円）と振るいませんでしたが、名だたる投資家達を前に堂々とした発表ができ、大臣賞と企業賞に選ばれました。プレゼン後「次回もまたチャレンジしたい」と悔しそうに語る、学生達の姿が印象的でした。

### 4M 隅直也さん、ボーイスカウト日本連盟の「富士スカウト章」を受章

機械システム部門 上原 一剛

機械工学科4年生の隅直也さんが、ボーイスカウト日本連盟の富士スカウト章（ボーイスカウト活動での最高位の章）を受章しました。ボーイスカウトは、共通のモットーである「そなえよつねに」を意識し、キャンプなどでの様々な試行錯誤を通じて、知識、技能を得るとともに、心構えをもつことなど、他者と協力して物事を成し遂げることを学ぶ活動です。富士スカウト章のキーワードは「リーダーシップ」であり、「プロジェクトの計画・実施・報告ができ、奉仕の精神と社会の一員としての責任を持ち、社会貢献を果たせるリーダーとなる資質を身につけます。」とあります。隅さんは、小学3年生でカブスカウトに入隊し、続いて小学6年生からボーイスカウトでの活動をスタートさせ、この度の受章の基礎となる技能章の取得に向けた活動を継続してきました。この度の富士スカウト章の受章は、鳥取県では7年ぶりとなりました。



寺西校長への受章の報告（前列中央が隅さん）



## 朝の安否確認に関する MyiD からの保護者宛通知について

本校ではスマートフォンを利用した「電子学生証アプリ（がプリ！/MyiD）」を導入しています。これにより学生は授業の出席登録や学校への欠席・遅刻の連絡をおこなっていますが、これは毎朝の安否確認を兼ねております。朝 10 時 40 分までに安否確認ができない学生について、保護者様宛にその旨の通知メールを配信するようにしております。本校としましては、学生の安心・安全な学修環境をご家庭と連携して築いていきたいと考えております。

つきましては、MyiD へのメールアドレスが未登録の保護者様におかれましては、ぜひご登録いただきますようお願い申し上げます。

MyiD メールアドレス登録フォーム



## さくら連絡網の登録のお願いについて

本校では、学生・保護者宛の各種連絡方法として、さくら連絡網を導入しております。今後も、遠隔授業や奨学金等の各種案内を、さくら連絡網を通じてご案内いたしますので、学生のみならず、保護者の方におかれましても、利用者登録をしていただきますようよろしくお願いいたします。

登録手順については、学生課教務係へお尋ねください。スマートフォンの機種変更等で再度登録が必要な場合も同様です。

## 地域共同テクノセンターより

地域共同テクノセンター長 玉井孝幸

地域共同テクノセンターは、産学官の交流や連携活動を通じ米子高専の教育・研究活動および地域貢献の活性化に務めています。

その中でも米子高専振興協会との連携は大きな原動力となっています。現時点で会員企業は 200 社を超えています。学生の皆さんへの働きかけは、全国大会への活動・遠征費の補助や、就職活動時に配布している会員企業紹介「企業ガイドブック」の作成と配布に加え、2 年生の科目ともなっている「地域学」での企業見学をさせていただくなど、大きな協力を頂いています。

昨年度までコロナ対応で振興協会としての活動であった、役員・総会、企業見学会、特別講演会などは全て中止でしたが、令和 5 年度は徐々に開始していく予定です。6 月、7 月に実施する予定の役員・総会は書面審査から、Teams と対面のハイブリッドでの開催とし、年度末へ向けて西部地区の企業見学会を企画しています。また、今年度はアントレプレナーシップを促進する「起業家支援講座」にも講師として協力いただく予定にしています。

その他、テクノセンターでは、地域の行政・団体との連携協定（例えば、鳥取県、米子市、境港市など）も結び高専と地域の連携も促進するとともに、2 名のコーディネーターにより企業との共同研究のマッチングなどを図っています。この活動は学生の卒業研究・特別研究のテーマの一部となり、学生の地域企業と交流・連携実践の場となっています。

地域共同テクノセンターは、今後も地域連携を図るべく引き続き活動を行ってまいります。



**宮本直樹 (みやもと なおき)**

2009年3月 電気情報工学科 卒業

2013年3月 長岡技術科学大学大学院 電気電子情報工学専攻 修了

2013年4月 三菱自動車工業株式会社 入社

現在 同社 EV・パワートレイン制御システム開発部 に所属

**■高専から大学へ**

高専入学当時、早く就職して現場経験を積みたかったため大学進学は全く考えていませんでしたが、専門科目でモーターを動かす実験をするうちに、どうやってこれが世の中の役に立つだろうと考えるようになりました。指導教員からは、高専ではモノに触れて経験を詰めるが、これを生かすなら大学で理論を学ぶべきとアドバイスされました。そこで、モーター制御の研究室同士の繋がりと、大学独自の奨学生制度の後押しもあった、長岡技術科学大学に進学しました。

大学の研究で高度な制御理論を考案し、国際学会で論文発表しましたが、製品に役立てるにはシンプルかつわかりやすい内容に作り変える必要があることを学びました。就職先選びでも、モーター制御がどうやって世の中の役に立つかを意識しました。

**■PHEVの制御システムを開発しています**

三菱自動車は、プラグインハイブリッド車（以下、PHEVと略記）の開発に力を入れており、私が入社した2013年に世界初のSUVタイプのPHEVであるアウトランダーPHEVを発売しました。PHEVは、基本的にモーターで走行し、走行用バッテリー残量が減るとエンジンで発電しながら走行します。クルマは、加速性・省エネ性・静粛性をバランスよく実現することが必要で、複数の動力源を持つPHEVの制御は非常に複雑です。そのため、エンジンを制御するENG-ECU（ECU＝電子制御装置）やモーターの制御装置を協調して動作させる司令塔が必要で、私は、この司令塔に当たるPHEV-ECUの開発を担当しています。

ECU開発では、これまでの研究で蓄積したプログラムを基に、改良したい内容に沿って制御構想を考案し、新たなプログラムを作成します。十分にシミュレーションで検証したら、試作車にプログラムを書き込んで車両の動作や性能を確認します。ECUは車両のキャラクターを決定づけるため、部品メーカーではなく自動車メーカーで内製することが一般的です。燃費向上などの社会的な要請はもちろん、お客様のニーズを想像しながらきめ細かい調整を何度も繰り返すので、開発が上手くいったときの喜びは大きいです。

実は、ECU開発で一番苦労するのは、「どんな制御を考えるか」より、「考えた制御をどうやって伝えるか」です。例えば、モーター担当やブレーキ担当と協力して回生協調ブレーキシステムを仕上げる際も、担当のハードウェアには詳しい両者も、クルマ全体でどう動かすかまでは考えが及んでいないことが多いです。司令塔であるPHEV-ECUが専門の垣根を越え、協調して動作するためにどんな制御が必要か、伝え方を工夫して納得してもらい、バランスの取れたクルマに仕上げられています。



PHEV-ECUと私

**■後輩の皆さんへ**

私がそうだったように、レポートや発表資料づくりに皆さんも苦労していませんか？私が高専で学んだことに「わかりやすさ」があります。

高専で一度習った専門科目が、大学では見慣れない難しい数式で表現され、高専の授業はわかりやすかったとあとになって実感しました。表現の工夫で思い出すのは、高専の卒研発表でモーター制御の理論式を説明する際、数式ではピンとこなかったのが図とアニメーションを使い、好評だったことです。技術は人に伝わってこそ、世の中の役に立つと思います。

皆さんも、自分の専門分野を大事にし、他の分野の方々に「わかりやすく」伝えて、多くのチャンスをつかんでください。

※記事において、学科等の名称をアルファベットで表記している箇所があります。

M…機械工学科(機械システムコース)、E…電気情報工学科(電気電子コース)、D…電子制御工学科、J…情報システムコース、C…物質工学科(化学・バイオコース)、A…建築学科(建築デザインコース)、G…教養教育部門、S…専攻科  
例えば、「3M」は3年機械システムコースの学生を表しています。

発行：米子高専広報室 〒683-8502 鳥取県米子市彦名町4448 TEL: 0859-24-5000 FAX: 0859-24-5009  
ホームページ：https://www.yonago-k.ac.jp/ PDF印刷：勝美印刷株式会社



ISSN 1344 - 5634

米子高専図書館報  
第117号

令和5年6月 発行  
米子工業高等専門学校図書館

## 図書館スタッフ紹介（図書館カウンター）

図書館カウンターでの貸出・返却や書架の整理などを担当しているスタッフを紹介します。図書や雑誌を借りたり、本の所在を尋ねたりする際、気軽に声をかけてください。

### 学術情報係



小田

福原



田村

#### 小田千晶

皆さん、こんにちは。図書館担当の小田千晶です。

一足早く夏がやってきたかのような日差しに、早くも体力を奪われていく今日この頃。

そんな日差しにも負けず花を咲かせる植物に、思わず目を奪われてしまいます。

今回紹介する本は、そんな植物にちなんだ小説です。

『植物図鑑』 著：有川浩

タイトルに「図鑑」とありますが、安心してください。中身はラブコメ小説です。

登場する植物も、野草（しかも食べられる）がほとんどです。

読めば、道端に生えている植物の名前を知りたくなる、そんなお話です。

#### 福原佳奈

突然ですが、学生の皆さんは読書感想文を書く事は得意ですか？私はとても苦手でした。あらずじばかり書いて、原稿用紙が埋まりません。でも、年を重ねるにつれ、自分の思いを文字に書いて人に伝える機会は少なくなりました。今思えば、誰かに思いを伝え読んでもらえる『読書感想文』は、尊いなと思います。是非、図書館の本を気軽に読みに来て下さい。



## 図書館スタッフ紹介

### 田村 貴子

4月から放課後の図書館でお待ちしています。

知りたい事はインターネットで簡単に何でも検索できますが、もっと深く・広く知りたい時に私は本を手に取ります。

簡単、便利には無い気づきや発見に出会えることが魅力です。

学生の皆さんが本の貸出しや自習のために来館される姿は、私の学生生活には無かったのでとても新鮮です。皆さんが快適に、そしてお待たせすることなく対応できるよう励みます。

よろしく申し上げます。

## 専攻科生

### S2 河津 雄大

最近は週に3、4回くらいの頻度で図書館を利用しています。本校の図書館は専門書やTOEICなどの試験関係の数が多く、レポート作成や編入試験対策などの場面で大きく活躍します。

最近専門書も新しいものが入り、コーナーとして設置されているので、より便利で利用しやすくなっています。丁寧な対応を心がけて頑張っていきます。1年間よろしく申し上げます。

### S2 小島 翼

学生アルバイトは今年で2年目になります。去年もアルバイトをした上で感じていることは、今年はずいぶん本を借りる学生が多いように感じました。中には去年私の選んだ学生選書を借りていく学生もいて、選ばせていただいた身としてはうれしい限りです。授業やレポートに使う本以外でも、気になった本は是非どんどん手に取ってみてください！

### S1 米田 駿一

私がおすすめしたい本は神様のカルテです。本の概要は、【松本市にある24時間患者の受け入れを行っている病院を舞台に、主人公の内科医兼救急医・栗原一止が奮闘する様を描いた医療漫画。】です。映画化もされていて、一度読んだら止まらなくなる小説です。全部で5巻出版されており、とても読み応えがあるので、気になった方は、ぜひ読んでみてください。

### S1 高橋 琳士

普段は太宰治や原田マハの小説をよく読んでいますが、最近はさまざまなジャンルの小説を読んでもみようと思ひ、横山秀夫や堂場瞬一の警察小説も読み始めました。本校の図書館には実験や研究の参考にするための専門書を借りに行く機会が多いですが、たまに自分の読んだことのない分野の面白い小説を探す目的で使用することもあります。1年間よろしくお願ひいたします。

### S1 山瀬 優日

主にカウンターでの貸出作業や書架整理などを行なっています。

図書館にはレポートの参考文献を借りにこられる方が多い印象ですが、新刊や話題作など多くの本を取り揃えています。専門書だけでなく、普段読まないジャンルの本を手にとってみると、もしかすると新しい出会いがあるかもしれません。ぜひ図書館へお越しください。

## 図書委員の紹介

今年度の図書委員を紹介します。自己紹介も掲載しています。図書委員になったの抱負、おすすめの本の紹介などです。

5月12日に第1回図書委員会を開催して、委員長、副委員長を選出し、今年度の活動計画について話し合いました。6月22日(木)・7月11日(火)にはブックハンティングを行うことになりました。

### 図書委員一覧

年・組	1	2	3	4	5
1	豊田 彩陽	仲西 涼	川田 彪功	前田 太一	妹尾 美鈴
2	大井 麻琴	岡 祥太郎	添田 奈桜	奥野 明日香	竹歳 湊人
年・コース	M	E	J	C	A
3	高橋 諒	石田 洸希	渡邊 祥大	○田口 叶子	遠藤 諒悟
年・学科	M	E	D	C	A
4	岡本 優作	川崎 天晴	片尾 祐行	藤原 理央奈	◎濱崎 大志
5	増原 一真	出来 凌太	福田 怜央	津村 紘華	山田 果奈

◎：委員長、○副委員長

#### 1-1 豊田 彩陽

○図書委員になったの抱負。漫画や小説など娯楽系の本を増やすこと。○おすすめの本〔小説〕西尾維新の本(物語シリーズ、戯言シリーズなど)、魔法の旅々、青春ブタ野郎はバニーガール先輩の夢を見ない、Reゼロから始める異世界生活、この素晴らしい世界に祝福を!!、探偵はもう、死んでいる〔漫画〕推しの子、かぐや様は告らせたい、魔法使いの嫁、ふらいんぐういっち、鬼滅の刃、呪術廻戦、Dr. STONE、よふかしのうた、ブルーロック、僕の心のヤバイやつ、地獄楽、ホリミヤ、その着せ替え人形は恋をする、はたらく細胞、七つの大罪

#### 1-2 仲西 涼

様々なジャンルの本を読みますが特にミステリー小説が好きです。東野圭吾さんの本はとても好きで読んだ後にスッキリするのでおすすめです。中学では本が好きで図書委員や図書委員長をしていました。高専に入ってから本を読む機会が減ってしまったので、これを機にたくさん本を読みたいです。1年間よろしくお願いします。

#### 1-4 前田 太一

僕が図書委員になった理由はもちろん本が好きだからであって、読む作家さんは星新一、西尾維新(特に物語シリーズ)の本をよく読みます。

本が好きと言う割に少ないと思うかもしれませんが、基本的に面白そうな本なら所構わず読むので特定の作家さんは少ないと言うわけです。

それ以前に漫画派なのがあるのかなと思います。よく考えてみたら家にある本の6割が漫画です。ちなみに電子書籍は苦手です。やっぱり紙がいいなおもってしまいます。みなさんはどうですか?

#### 1-5 妹尾 美鈴

基本的にどんな本でも読みます。特にオススメの本は『1984年』です。この本は主人公の考えが根本から変化するので、少し新鮮な気持ちになると思います。好きな作家さんは上橋菜穂子さんです。これから約一年間よろしくお願いします。

## 図書委員の紹介

### 2-1 大井 麻琴

私の好きな本のジャンルはミステリーです。その中でも特に好きな本は、大崎有吾さんの「体育館の殺人」という本です。たまたま市立図書館で見つけ、軽い気持ちで読み始めたら、時間を忘れるぐらい夢中になって読んでしまいました。主人公は私たちと年齢の近い高校生で、その殺人事件を解決するのも高校生です。シンプルに謎解きを堪能したい方におすすぬ一冊です。興味のある方はぜひ読んでみてください！

### 2-2 岡 祥太郎

今年度が初めての図書委員会で、至らない所ばかりですが精一杯頑張ろうと思います。僕のおすすめの本は「のぼうの城」です。この本は時代小説ですが、いい意味で時代小説っぽさがなく、さらに知識がなくても楽しめる作品です。特に作中の登場人物の気持ちの描かれ方が面白く、自分がその場にいるように読み込んでしまいます。これから一年間よろしくお祈いします。

### 2-3 添田 奈桜

今回初めて図書委員になりました。わからないことが多いですがよろしくお祈いします。中学生の頃はよく本を呼んでいたのですが、高専に入り本を読む機会が減ってしまいました。これを機に自分の興味のある本を見つけて、たくさんの本と出会えたらいいなと思います。図書館の内装はとても綺麗で勉強するのに最適な場所なのでどんどん活用していきたいです。

### 2-4 奥野 明日香

高専に入ってから初めての図書委員なので分からないことも多いですが頑張ります。ミステリー小説が好きで、おすすぬは綾辻行人さんの「十角館の殺人」です。高専に入学する以前は本をよく読んでいたのですが、入学してから本を読む機会が減ってしまったのでこれを機にまた本と触れ合っていきたいなと思います。また、ミステリー小説以外の本でもおすすぬがあれば教えてほしいです。一年間よろしくお祈いします。

### 2-5 竹歳 湊人

初めての図書委員ですが、みんなに本の魅力に気づいてもらうことを目標に頑張って活動して行きたいです。最近紙で読む機会が減っていたので図書委員になったことをきっかけに図書館もたくさん利用したいを思っています。よろしくお祈いします！

### 3M 高橋 諒

中学生の頃はよく本を読んでいましたが高専に入ってからあまり図書館を利用したことが無く、読書の頻度も減ってしまいました。これを機に利用頻度を増やしていけたらなと思います。最近よく太平洋戦争時の地方史や土木（特にダム）に関する本を読むことが多いです。この手の本が好きですが一応機械科です。ブックハンティングで食指の動く本を探せたら良いなと思っています。一年間よろしくお祈いします。

### 3E 石田 洸希

高専生活で委員会に入るのは初めての経験で、たまに図書館に行くので図書委員会を選びました。私は物理や数学関連の本を借りることが多いので、私が読んだ中で印象に残っている本を紹介します。広江克彦さんの「趣味で相対論」とファインマン先生の講義を翻訳した「ファイマン物理学」です。他にもたくさんの良い本が図書館にはあると思うので、探してみてください。

### 3C 田口 叶子

私は沢木耕太郎さんの深夜特急という本が好きです。この本は、本屋さんで見つけて装幀がかっこいい！と思っすぐに買いました。一目ぼれです。紀行小説なんてそれまで読んでいなかったけれどその国の匂いまで感じられそうぐらい世界に入り込みました。たくさんの人にそんな新しいお気に入りを見つけてほしいです。図書館によく来る人も普段見ない本棚をのぞいてみると意外な出会いがあるかもしれないです。



## 図書委員の紹介／1年生への図書館オリエンテーション

### 3A 遠藤 諒 悟

去年に引き続き図書委員会を担当することになりました。元々あまり本を読む習慣がありませんでしたが図書委員になったことをきっかけに本に触れる機会が増えるようになりました。最近は電子媒体でたくさんの情報を得られますが活字を読むことは大切だと思います。今年は本を読む大切さや楽しさなどを伝えていけるように頑張りたいです。好きな小説は鹿の王です。

### 4M 岡本 優 作

初めて図書委員になったので、分からない事ばかりだと思いますが、精一杯頑張っていきたいと思います。好きな本のジャンルは歴史です。特に好きな本は「日本国史」です。かなり昔の時代の話で少し難しいですが、独特な世界観で描かれているので引き込まれます。読んでみるととても面白いです。

### 4C 藤原 理央奈

図書委員をするのは今年度で2回目になります。高学年になりレポート課題が多くなると小説を読む時間は少なくなってしまいましたが、小説を読む時間は有意義な時間を過ごせてる気がしてとても好きです。普段本を読まない人も課題に追われて読む機会が少なくなってしまった人も、長期休みの少しの時間でもスマホを本に持ち替えて有意義な時間を体感してほしいので図書委員としてできることを精一杯頑張りたいと思います！

### 4A 濱崎 大志

図書委員をするのは初めてなので、わからないことが沢山ありますが、本により興味をもってもらえるように努めていきたいと思います。また、僕自身これまで図書館を、建築関係の本を借りる時以外にはあまり利用して来なかったので、この機会に本と関わるきっかけを作っていけたら良いなと思っています。よろしくお願いします。

## 1年生への図書館オリエンテーション

4月18日、25日、5月8日のロングホームルーム（LHR）の時間を使って、1年生への図書館オリエンテーションを行いました。1年生各クラスが図書館を訪問・館内見学を行い、電子学生証を使った本の貸し出し方法の体験を兼ねて、実際に本を借りてみました。



見学の様子



本を借りる1年生

### 図書館スタッフ紹介

#### 図書館長 前原 勝 樹 (建築デザイン部門)

今年度、図書館長を務めます建築デザイン部門の前原です。昨年度までに図書館の利用状況などのデータはホームページへ移行し、新着図書の情報などは学生用Teamsに移行してタイムリーに配信されるようになりました。この「としょぶらり」では、図書館を良く利用する人にも、あまり利用しない人にも図書館に親しみや関心をもってもらえるようにしたいと思います。昨年に続き、学生図書委員のみなさんに抱負やおすすめの本の紹介を書いてもらいました。短時間に書いてくれてありがとうございました。

私は、名作と呼ばれるような作品で、まだ読んでいないものや、昔読んだものを時々読みます。以前とは違った観点の見方ができて面白いです。最近では、井上靖「敦煌」、カフカ「城」、バーネット「小公女」、ユゴー「レ・ミゼラブル」など読んでいます。



藤田副館長 前原館長 小村学生課長補佐

#### 副館長 藤田 剛 (機械システム部門)

今年度、副館長を務めることとなりました。

私自身は専門に関する読み物ばかりに目を通す機会が多くなってしまっていた今日この頃でしたが、これもまた何かのきっかけと捉えて、図書館の活動に携わりつつ、様々な書籍を手にとってみたいと思っています。

学生の皆さんも授業などで図書館の建物を利用することがあると思いますが、そんなふとしたきっかけを活かして図書館へと足を踏み入れてみてはいかがでしょうか…？

#### (学術情報係長併任) 小村 浩 史

図書館は平日19時まで開館しており、定期試験前や試験中の土日は、10時から15時まで開館しています。読書はもちろん、勉強や調べものをしたりと有意義に利用していただけたら幸いです。何か要望等がありましたら、気軽にスタッフへ声をかけてください。

### 図書館業務・活動記録

4月 7日 (金) 編入生・留学生への図書館ガイダンス・オリエンテーション	4月25日 (火) 1年生(1-1、1-5)の図書館オリエンテーション
4月12日 (水) 鳥取県立図書館からの来館対応	5月 9日 (火) 1年生(1-2)の図書館オリエンテーション
4月14日 (金) 1年生への図書館ガイダンス(修学ガイダンス)	5月12日 (金) 図書委員会(第1回)
4月18日 (火) 1年生(1-3、1-4)の図書館オリエンテーション	6月3日(土)・4日(日)・10日(土)・11日(日) 前期中間試験時の開館
4月24日 (月) 図書部会	

## 図書館からのお知らせ

### 令和4年度読書感想文コンクール入選図書&ビブリオバトル紹介図書

閲覧室に入ってすぐ左の本棚に、「令和4年度読書感想文コンクール」の入選図書と、昨年度の高専祭（文化の部）で開催された「ビブリオバトル」で紹介された本を展示しています。

TOEIC 対策本からノンフィクションまで、幅広いラインナップが揃っています。

図書館に来られた際には、こちらものぞいてみてくださいね。



#### 【令和4年度読書感想文コンクール】コーナー

こちらには、読書感想文コンクールの入選図書が並んでいます。今年度の読書感想文の参考にしてみてもはいかがでしょうか？

#### 【ビブリオバトル紹介図書】コーナー

こちらは、ビブリオバトルで紹介された本が並びます。

ドラマ化された本から、昔話を斬新な切り口でとらえた本まで、それぞれの個性が光るラインナップです。



この他にも、【ブックハンティングコーナー】や、【米子高専図書館ベストセレクション】、【学生アルバイトのおすすめ】など、学習の助けになるものから、すきま時間に読めるような短編集まで、色々取り揃えています。図書館に来たことがある人もそうでない人も、ぜひ、それぞれのコーナーを見てみてくださいね。

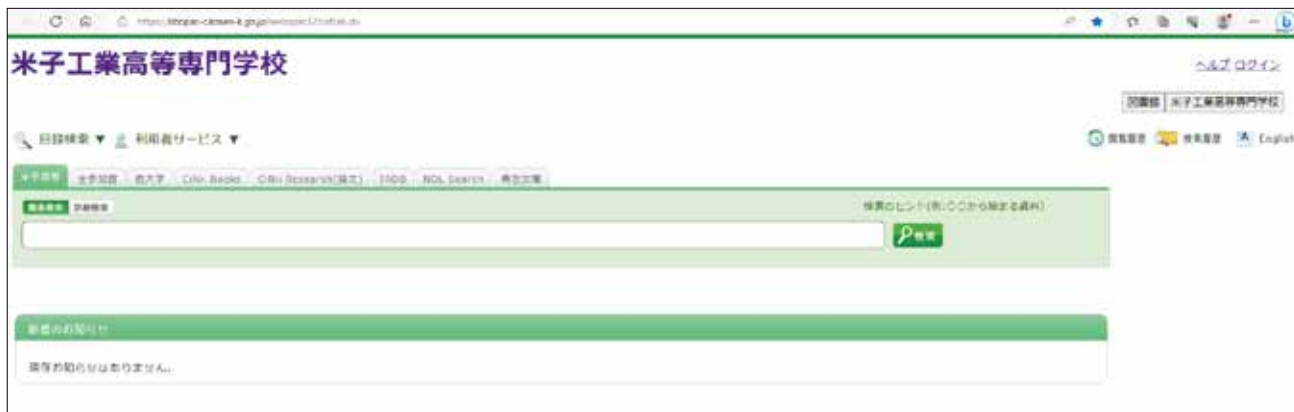


## OPAC が新しくなりました！

# OPAC が新しくなりました！

今年度から、図書館の業務システムが新しくなったことに伴い、蔵書検索システム（OPAC システム）も新しくなりました。

↓新しくなったトップページ



以前は、検索すると全ての高専の所蔵がヒットしていましたが、今回から「米子高専」と「全参加館（全高専）」として、独立して検索ができるようになりました。

また、大学図書館の所蔵も検索できるようになっています。



さらに、以前と大きく違うところは、表紙の画像が表示されるようになりました！

これで、目的の本を探すのにかかる時間が、ぐっと短くなります。

OPAC は、個人の PC やスマートフォンからでもアクセスできます。いつでもどこでも使えるので、ぜひ活用してくださいね！